

はじめに



なぜなぜ探検隊と学ぼう

読解はかせ下

この問題集を手にとってくださった方々へ

勉強は一つの教科に限らず、一般常識もふくめて広く
学ぶのがいちばんいい学び方だと思います。この長文問
題集『読解はかせ』は、そのような考えをもとに編集
しました。

これまでの国語の問題集は、どちらかというと内容が
かた苦しく、入試の準備を想定したもののがほとんどだっ
たように思います。この教材は、みなさんが楽しく学び、
いろいろなことに興味を持てるように、次のような特長
があります。

本書の特長と使い方

(1) 『読解の公式』で問題を解くための知識を習得

本文に入る前に、読解のヒントやコツをまとめて
います。

実際に問題を解くための基礎や、ステップアップ
のための知識を身に付けます。

(2) 興味深いテーマを設けた読解問題

身の回りの理科の不思議や社会の仕組みを学びな
がら、楽しく国語の読解力を身に付けることがで
きます。

(3) 『探検のカギ』で思考力を育成

問題が解けずにつまずいたとき、すぐに解答集を
見るのではなく、ヒントとなる『探検のカギ』を
参考に、自分で考え抜く力を伸ばせます。

(4) 『チャレンジコーナー』でさらに知識を伸ばす

毎回、テーマに沿った『研究』と『ことばの学習』
というコーナーを設けています。宿題用として活
用すると、より効果的です。

(5) くわしい解答集で理解を深める

解答集には答え方の注意や採点基準、くわしい解
説が掲載されており、わからなかったところを徹
底的にカバーします。

(6) 幅広い問題を収録

上巻よりも設問の幅を広く、また難易度も高く設
定しています。特に難しい設問に関しては★印を
つけていますので、目安にしてください。



番号

疑問の内容

研究

ことばの学習

ページ

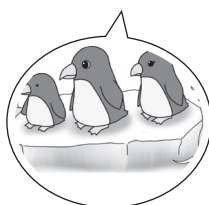
21 20 19 18 17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

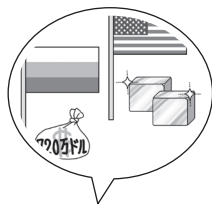
フサビが、すしやさしみにそえられるのはなぜ？
ちくわに穴があいているのはなぜ？
石焼きいもにするとおいしいのはなぜ？
『石油のなる木』があるって本当なの？
ヘビは、どうやって進むの？
ミノムシの正体って何なの？
《設問にしています》
ラクダのコブの中には、何が入っているの？
ペンギンは北極にもいるの？
ペンギンのたまごが、こおらないのはなぜ？
鳥は、どれくらいのスピードで飛べるの？
旅をするチヨウがいるって本当なの？
金五グラムで、ただみ二枚分にもなるって本当なの？
注射針は、どうやって作るの？
ピサの斜塔が、傾いているのはなぜ？
トンネルの電灯がオレンジ色なのはなぜ？
波の高低は、どうやってはかるの？
たつまきは、どうやって起きるの？
雲と雨って、どこがちがうの？
雨はどんな形をしているの？
梅雨の時期に雨が多くなるのはなぜ？

アメリカ
日本の歴史の時代区分
セラミックス
サンゴ
ゴキブリ
卵生と胎生
顕微鏡
砂漠
熱帯
北極と南極
メソポタミア文明
渡り鳥
ただみ
ステンレス
イタリア
炎色反応
風力階級
オーストラリア
雲の発生
表面張力
長江

短文作り(1)
「関西」と「関東」
「消費期限」と「賞味期限」
二つの読みを持つ漢字
「ヘビ」のつくことば集め
漢字の筆順(1)
「持」「特」「待」「侍」
「あつい」の同音異義語
「生息」と「生育」
「温かい」と「暖かい」
比喻
同じ部首の漢字集め
「科学」と「化学」
自動詞と他動詞
接続詞
「あやまる」の同音異義語
「はかる」の同音異義語
「つかんむり」の漢字
「あめかんむり」の漢字
「そなえる」の同音異義語
「はい」の同音異義語

48 46 44 42 40 38 36 34 32 30 28 26 24 22 20 18 16 14 12 10 8





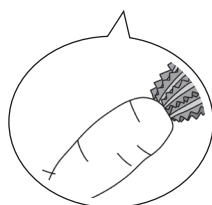
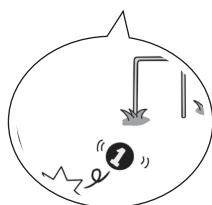
45 44 43 42 41 40 39 38 37 36 35 34 33 32 31 30 29 28 27 26 25 24 23 22

カミナリにあつたら、どうしたらいいの？
津波って、どうやって起きるの？
《設問にしています》
『春一番』って呼ばれるのはなぜ？
水星はひびだらけの星って本当なの？
木星は太陽になりそこねた星って本当なの？
ダイコンによって、からみがちがうのはなぜ？
おふるに入つたとき、体につくアフは何なの？
砂時計の砂は、どうやって入れたの？
使い捨てカイロがあなたかくなるのはなぜ？
お正月に門松を飾るのはなぜ？
《設問にしています》
国の領土って、どうやって決めたの？
トンボって名前がついたのはなぜ？
ハエが天井やガラスにとまれるのはなぜ？
ウサギは自分のフンを食べるって本当なの？
クモが自分の糸にかからないのはなぜ？
カンガルーが逃げるとき足をなめるのはなぜ？
キノコはカビのしんせきって本当なの？
タケとササのちがいつて何なの？
ラグビーのボールが、だ円形なのはなぜ？
ゲートボールが昔からあつたって本当なの？
バスケットボールって呼ばれるのはなぜ？
マラソンの距離はどうやって決めたの？

カミナリ
P波とS波
赤道付近の国々
高気圧と低気圧
いん石
質量と重力・自転と公転
春の七草
世界の温泉
フランス
酸化と還元
お正月の準備や行事
紙へいや硬貨
北アメリカ・南アメリカ
ホルモン
感覚器の種類や働き
草食動物の持ちよう
ナポレオン
「カンガルー」の語源
寄生虫
被子植物
イギリス
ローマ帝国
オリンピックの起源
都市国家アテネ

「以外」と「意外」
二字熟語
「赤道」と「黄道」
「春分」と「立春」
「空」と「天」
「周」と「週」
接尾語の「さ・み」
短文作り（2）
名詞と動詞
「粉」と「紛」
「もんがまえ」の漢字
「たね」と「ネタ」ほか
「お」「ご」のつくことば
トンボがえり
訓読み
「化」のつく二字熟語
「とる」の同音異義語
「成」の意味と熟語
三字熟語
「くさかんむり」の漢字
漢字の筆順（2）
「始め」と「初め」
「西暦」の数え方
当て字

96 94 92 90 88 86 84 82 80 78 76 74 72 70 68 66 64 62 60 58 56 54 52 50



1

段落分けの「コツ」ってあるのかな？



公式A

文章の種類によって判別する

(1) 小説などの場合

ミュージカルや演劇などを考えてください。場面や展開の変わるときが段落の切れ目です。つまり、「いつ、どこで、だれが、何を、どのように」に変化があるところで切れます。用語や題材・話題・登場人物・時間・場所・行動などが変わったら、段落は変わります。

(2) 論説文などの場合

段落を分けるのは、話題や視点が変わるときです。そのときは、使われていることばや筆者の考えが変わります。一つの段落には、一つの主張や話題しかないのが普通です。



公式B

接続詞によって判別する

段落は次の接続詞を使っているところで分けやすいです。

- ① 転換「さて・ところで」
- ② 逆接「しかし・けれども」
- ③ 順接「だから・すると」
- ④ 説明「つまり・すなわち」

公式C

文章の構成によって判別する

(1) 「序論・本論・結論」のパターンが基本です。

「序論」で要旨を述べて、「本論」でそれを証明し、「結論」で意見をまとめる方法です。また、感想文や漢文等多用される「起承転結」の形も使われます。

(2) 「問題提起の文」と、それに対する筆者の考えを述べているところに分けます。

「問題提起の文」というのは、「……は……なのだろうか」という表現のことで、議題を打ち出しています。

2

文章の要約はどうすればうまくなるの？



公式A

要点に関係のない内容を省く

(要点に関係のない内容例)

- ① 具体例
- ② 推量
- ③ 仮定
- ④ 会話
- ⑤ 言いかえた部分
- ⑥ 体験談
- ⑦ 他の人の意見



公式B

文末表現に注目する

「……だと考える」「……ではないか」「……であろうか」といった表現を見つめます。ここに要点につながる問題

15 ピサの斜塔が、傾いているのはなぜ？

◀ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。ただし、句読点も字数に数えます。

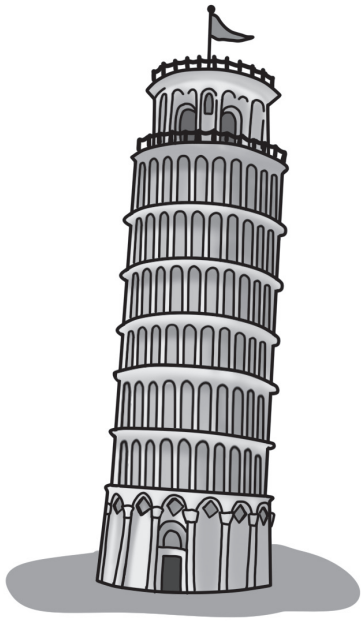
ピサの斜塔は、イタリアのピサ市にある、ピサ大聖堂という教会にあります。一一七三年に、作り始められました。

ところが、作り始めてから、だんだんと傾き始めました。このあたりの土地が海に近く、やわらかい砂や粘土でできていたため、重い石の塔を支えられなくなってきたからです。

建設は何度も中断されましたが、そのたびにさまざまな工夫がなされ、塔は一三七二年にやっと完成しました。

、それから塔は少しずつ傾いていき、大がかりな改修工事をするため、一九九〇年から観光客の立ち入りが禁止になりました。まっすぐたっている場合より、塔のいちばん上の部分が約四・五メートルもずれてしまい、そのままでは倒れそうになったからです。

工事では、傾いている反対側の地面をけずって、たくさん土を取り除く方法がとられました。二〇〇一年に終わったこの大工事によって、塔の傾きはおさえられ、再び一般公開も始まりました。今では、塔のずれも約



四メートルまでもどつています。

「少なくとも、あと三百年は倒れる心配はない」という専門家からのお墨付きもあり、ピサの斜塔は今日も観光客でにぎわっています。

20

15

10

5

問1

「ピサの斜塔」は、日本の何時代に作り始められたのですか。

問2

「ピサの斜塔」が傾き始めたのはどうしてですか。その理由を述べている部分を文章中から五十文字以内でぬき出し、初めと終わりの五文字づつを書きなさい。

初め					
終わり					

問3

□にあてはまるものを選び、記号で答えなさい。

ア しかし イ また ウ それで エ つまり

問4

「ピサの斜塔」の建設には、およそどのくらいの時間がかかりましたか。

問5

改修工事では、塔のいちばん上の部分のずれが少し元にもどりました。工事をする前と今とは、およそ何センチメートルのずれがもどりましたか。

★問6

次の一文はもともと文章中にあったものです。元にもどすとすれば、どの段落の最後に入れるといいですか。その段落の初めの五字を答えなさい。

「もちろん、まっすぐな塔としてです。」

問7

次のうち、本文の内容と合っているものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 「ピサの斜塔」は、一三七二年ごろからだんだんと傾き始めた。
イ 改修工事は途中で何度も中断されたが、そのたびにさまざまな工夫がなされた。
ウ 改修工事のため、およそ十一年もの間、観光客の立ち入りが禁じられた。
エ 塔の傾きはおさえられたが、三百年後に再び工事をする必要がある。

問8

「部」の漢字の部首名を答えなさい。

--

--

チャレンジ!

調べてノートに書きましよう。

「研究」「ピサの斜塔」のある「イタリア」について調べてみましよう。

「ことばの学習」「ところが」や「しかし」などのように、文と文、ことばとことばをつなぐことばを接続詞といいます。では、並立・要約の役わりを果たす接続詞について調べてみましょう。



問1 「一七七三年に、作り始められました」とあるので、この年は何時代になるかを考えましよう。

問2 第二段落に、「傾き始めました」とあります。理由を述べる表現には、「……ため」や「……から」などが使われます。

問4 「作り始め」の年と「完成」した年を探します。

問5 第四段落と第五段落で、「ずれ」について述べられています。本文では「メートル」となっている点にも注意します。

問6 「まっすぐな塔としてです」というのは、「最初はまっすぐな塔としてたててもじでした」という意味です。

問8 この漢字の部首は、「へん」ではなく「つ」に当たるものです。つまり、漢字の右側にある部分を考えます。

